

第1回 侍哲心杯空手道選手権九州大会

WKO世界組手連盟 第8回 JAC ジャパンアスリートカップ選抜指定大会
第3回 IBKA ALL JAPAN CHALLENGE CUP 指定大会

令和7年7月吉日

真国際武道空手道協会九州ブロック

本部長 野崎 拳心

九州ブロック実行委員

大会開催のご案内

拝啓 盛夏の候、ますますご健勝のことお喜び申し上げます。

さて、このたび第1回侍哲心杯空手道選手権九州大会を開催する運びとなりました。

上級クラスは第8回ジャパンアスリートカップ選抜指定大会になります。

また、中級クラスは第3回IBKAオールジャパンチャレンジカップ指定大会になります。

今大会よりアスリートカップの権利獲得者は各クラス優勝者のみとなります。

この狭き門、出場者みなさんにチャンスが巡るように既に権利獲得している選手の出場
辞退をお願いしております。尚、申込後に権利を獲得した場合は返金致します。

皆様方におかれましてはご多忙中、誠に恐れ入りますが何卒今大会へのご理解ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。

敬具

開催日時 令和7年9月28日（日）
受付開始：8時30分予定 試合開始：9時45分予定

開催場所 宮崎ひなた武道館メインアリーナ
住所 宮崎県宮崎市熊野2206-1 TEL 0985-58-5151

主催 真国際武道空手道協会九州ブロック

協力 真国際武道空手道協会

試合規定 WKO世界組手連盟・真国際武道空手道協会審判機構に準ずる

出場クラス 【初級クラス】 幼年～中学生 （年中・年長は男女混合） フェイスガード面付
【中級クラス】 幼年～中学生 （年中・年長は男女混合） フェイスガード面無し
【上級クラス】 幼年～高校生 （年中・年長は男女混合） フェイスガード無し
* 参加人数によりクラスを統合、分割する場合があります。

出場費 【初級クラス】 6,000円
【中級クラス】 7,000円
【上級クラス】 7,000円

申込先 〒889-1604

宮崎県宮崎市清武町船引4148 TEL090-8832-9065

真国際武道空手道協会九州宮崎ブロック 事務局 担当 野崎

締切 令和7年8月10日（日）必着

申込後は、いかなる理由があろうと一切の返金は致しません。

2025 第1回侍哲心杯空手道選手権九州大会

中級クラス 第3回 IBKA ALL Japan CHALLENGE CUP 選抜大会

初級・中級の部 参加申込・誓約書

※今大会の中級クラス上位入賞者は、令和8年2月23日（月・祭日）岸和田総合体育館において
真国際武道空手道協会主催 第3回 IBKA ALL Japan CHALLENGE CUP の出場権利が獲得できます
※ リアル・アディダス・グラチャン等の権利を一度でも獲得した選手は出場できません

※私共は大会中のケガ、事故等に対する一切の責任を大会主催者・関係者に問わない事を誓います。

保護者

印

ふりがな			男 女	生年月日		段位/級	
選手氏名				年 月 日生		段 級	
学 年	年 齢	体 重	身 長		空手歴		
年	歳	k g	c m		年 ヶ月		
大会戦績							
住所	〒						
所属道場名			道場責任者名			道場責任者携帯番号	
* 衛生上、フェイスガードの貸出しは致しません。各自でご用意してください。 ●初級 試合経験が3回以下、入賞経験が無い選手 ●中級 過去に中級クラスで入賞経験が有る。また、上級クラスで一度も権利獲得が無い選手は出場可です 出場クラスに○を付けて下さい。							
1	幼年 (年小・年中の部)	25	小学6年	男子	(中級の部)		
2	幼年 (年長の部)	26	小学6年	女子	(中級の部)		
3	小学1年 男子 (初級の部)	27	中学1年	男子	(50kg未満軽量級の部)		
4	小学1年 女子 (初級の部)	28	中学1年	男子	(50kg以上重量級の部)		
5	小学2年 男子 (初級の部)	29	中学1年	女子	(40kg未満軽量級の部)		
6	小学2年 女子 (初級の部)	30	中学1年	女子	(40kg以上重量級の部)		
7	小学3年 男子 (初級の部)	31	中学2年	男子	(55kg未満軽量級の部)		
8	小学3年 女子 (初級の部)	32	中学2年	男子	(55kg以上重量級の部)		
9	小学4年 男子 (初級の部)	33	中学2年	女子	(45kg未満軽量級の部)		
10	小学4年 女子 (初級の部)	34	中学2年	女子	(45kg以上重量級の部)		
11	小学5年 男子 (初級の部)	35	中学3年	男子	(60kg未満軽量級の部)		
12	小学5年 女子 (初級の部)	36	中学3年	男子	(60kg以上重量級の部)		
13	小学6年 男子 (初級の部)	37	中学3年	女子	(50kg未満軽量級の部)		
14	小学6年 女子 (初級の部)	38	中学3年	女子	(50kg以上重量級の部)		
15	小学1年 男子 (中級の部)	出場番号を記入して下さい 初級 中級チャレンジカップ予選大会 T C <u>6,000円</u> <u>7,000円</u>					
16	小学1年 女子 (中級の部)						
17	小学2年 男子 (中級の部)						
18	小学2年 女子 (中級の部)						
19	小学3年 男子 (中級の部)						
20	小学3年 女子 (中級の部)						
21	小学4年 男子 (中級の部)						
22	小学4年 女子 (中級の部)						
23	小学5年 男子 (中級の部)						
24	小学5年 女子 (中級の部)						

* 参加人数により、クラス統合、廃止になる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

申込締切 8月10日（日） 真国際武道空手道協会九州ブロック大会事務局必着 担当 野崎

2025 第1回侍哲心杯空手道選手権九州大会
WKO 世界組手連盟 第8回ジャパンアスリートカップ予選大会
第3回 IBKA ALL JAPAN CHALLENGE CUP 予選大会
参加申込・誓約書

※私共は大会中のケガ、事故等に対する一切の責任を大会主催者・関係者に問わない事を誓います。

保護者

⑩

ふりがな			男 女	生年月日		段位/級	
選手氏名				年	月	日生	段 級
学 年	年 齢	体 重	身 長		空手歴		
年	歳	k g	c m		年	ヶ月	
大会戦績							
住所	〒						
所属道場名			道場責任者名			道場責任者携帯番号	
出場クラスに○を付けて下さい。							
1	幼年	(年小・年中の部)	23	小学6年	男子	(40kg未満軽量級の部)	
2	幼年	(年長の部)	24	小学6年	男子	(40kg以上重量級の部)	
3	小学1年	男子 (20kg未満軽量級の部)	25	小学6年	女子	(40kg未満軽量級の部)	
4	小学1年	男子 (20kg以上重量級の部)	26	小学6年	女子	(40kg以上重量級の部)	
5	小学1年	女子 (20kg未満軽量級の部)	27	中学1年	男子	(50kg未満軽量級の部)	
6	小学1年	女子 (20kg以上重量級の部)	28	中学1年	男子	(50kg以上重量級の部)	
7	小学2年	男子 (25kg未満軽量級の部)	29	中学1年	女子	(42kg未満軽量級の部)	
8	小学2年	男子 (25kg以上重量級の部)	30	中学1年	女子	(42kg以上重量級の部)	
9	小学2年	女子 (25kg未満軽量級の部)	31	中学2年	男子	(55kg未満軽量級の部)	
10	小学2年	女子 (25kg以上重量級の部)	32	中学2年	男子	(55kg以上重量級の部)	
11	小学3年	男子 (28kg未満軽量級の部)	33	中学2年	女子	(45kg未満軽量級の部)	
12	小学3年	男子 (28kg以上重量級の部)	34	中学2年	女子	(45kg以上重量級の部)	
13	小学3年	女子 (28kg未満軽量級の部)	35	中学3年	男子	(60kg未満軽量級の部)	
14	小学3年	女子 (28kg以上重量級の部)	36	中学3年	男子	(60kg以上重量級の部)	
15	小学4年	男子 (30kg未満軽量級の部)	37	中学3年	女子	(50kg未満軽量級の部)	
16	小学4年	男子 (30kg以上重量級の部)	38	中学3年	女子	(50kg以上重量級の部)	
17	小学4年	女子 (32kg未満軽量級の部)	39	高校生	男子	(65kg未満)	
18	小学4年	女子 (32kg以上重量級の部)	40	高校生	男子	(75kg未満)	
19	小学5年	男子 (35kg未満軽量級の部)	41	高校生	男子	(75kg以上)	
20	小学5年	男子 (35kg以上重量級の部)	42	高校生	女子	(53Kg未満)	
21	小学5年	女子 (35kg未満軽量級の部)	43	高校生	女子	(53Kg以上)	
22	小学5年	女子 (35kg以上重量級の部)					

出場番号を記入して下さい

- * 今大会より各クラス優勝者のみ権利獲得になります。
- * 既にに権利獲得している選手は、出場をご遠慮いただきます。
- * 大会申込後に権利を獲得した場合は返金いたします。
- * 上級クラスは、ヘッドガードは付けません。
- * 参加人数により、クラス統合、廃止になる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

U

出場料

7,000円

申込締切 8月10日(日) 真国際武道空手道協会九州ブロック大会事務局必着 担当 野崎

【IBKA ルール】

≪有効技≫

- ・手技による首から下への攻撃（※但し金的への攻撃は反則とする）
- ・蹴り技による金的部以外への攻撃

≪技有り/一本勝ち≫

- ・手技（突き・肘・手刀）などにより反則箇所以外への攻撃で相手が著しくダメージを受けていると審判員が判断した場合は技有りとする。また攻撃により相手が3秒以上ダウンした場合は一本勝ちとする。
- ・ノーガードで相手の上段への蹴りがクリーンヒットした場合は技有りとする。
- ・下段・中断への反則箇所以外へ蹴りにより相手がダメージを受けていると審判員が判断した場合は技有りとする。また攻撃により相手が3秒以上ダウンした場合は一本勝ちとする。

≪試合時間≫

	本 戦	延長※マスト	再延長※マスト
幼児	1分30秒	1分	1分
小・中学生	1分30秒	1分	1分
高校生	2分	1分	1分
一般女子	2分	2分	2分
一般男子	2分/3分	2分/3分	2分/3分

※但し、主催者の意向により試合時間の変更も有る

≪反 則≫

- ・手技による顔面及び背面部（背中）金的への攻撃
- ・足技による背面部（背中）金的への攻撃※但しファールカップを着用していない場合は注意をあたえる
- ・頭、胸を付けての攻撃（先に頭または胸を付けて攻撃した側が反則とする）
- ・相手を掛け、抱え込み、掴む、両手で押しての攻撃
- ・相手の攻撃により場外へ出された場合
- ・必要以上に大技（胴廻し回転蹴りなど）を出し転倒して時間稼ぎをする行為
- ・有効部への攻撃にて効かされているにも関わらず反則箇所を執拗に審判へアピールする行為など
- ・上段膝蹴りの有無（大会主催者に準ずる）

幼 児	小学生	中学生	高校生	一般女子	一般男子
×	×	×	○	○	○

- ・双方見合ったまま10秒（おおよそ）経過した場合は攻撃に対し消極的と見なし双方に警告を与える
- ・禁止箇所（金的、顔面など）への攻撃を受け過度なダメージがある場合は審判団の協議の上2～3試合程度ずらす事が出来る。再開後、試合続行不可能な場合はドクターおよび審判長、主催者の判断により攻撃を加えた選手を失格とし攻撃を受けた側の選手も棄権とする。
- ・審判の『止め』の合図後に故意に攻撃を加えたと審判団が判断した場合は減点または失格とする。

≪防 具≫

- ・ 幼児、小学生に関しては基本的には布製のサポーターを着用する事とする。革製のパンチンググローブなどの使用を許可する場合は布製または革製どちらを推奨または指定するかを明確にする事とする。
- ・ 男子の胴着の下の特シャツなどの着用は禁止とする。女子は白Tシャツを着用する事とする。
- ・ 男子は年齢に関わらずファールカップを必ず着用する事とする。女子に関しては任意とするが着用が望ましい
- ・ 女子の胸当てに関してはスポーツブラタイプを推奨する。サポータータイプはお腹に掛からない物とする。
- ・ 極端に劣化した布製サポーターや明らかに改良したサポーターは主審が試合前に必ずチェックして交換させる事とする。

≪判定基準≫

- ・ 上記記載の「反則事項」を行った場合は注意1を与えるものとする。

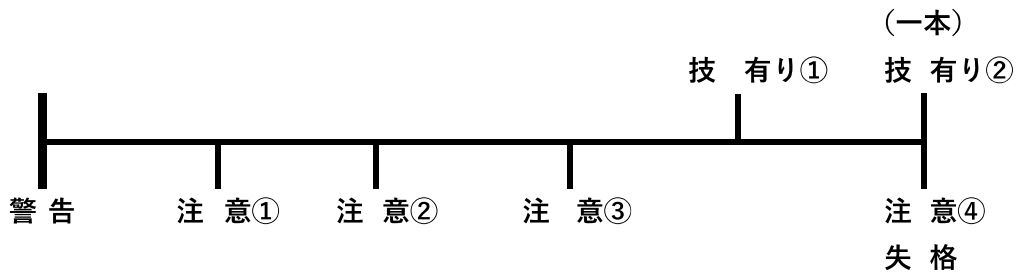
※但し軽微なものでダメージに繋がらない行為は審判員の判断により『警告』とし次回、同反則がある際は『注意』とする

※本線、延長、再延長の判定時に警告は判定材料とせず、あくまでも試合内容にて勝敗を喫するものとする。

- ・ 上記記載の反則行為を行い注意4となった場合は失格とする。
但し明らかに悪意のある反則行為に関しては審判員または主催者の判断により即時、注意2または失格とする場合もある。
- ・ 審判員の警告や注意などに対し武道家ならぬ粗暴な振る舞い、態度を示した場合も同等に注意を与えるものとする。
(セコンド、父兄も含む)
- ・ 警告時の副審の動作に関しては注意と同様の動作にて示す。その場合は注意なのか警告なのかを主審と副審で判断し主審が口頭にて警告または注意を明確にし口頭で発する事とする。
- ・ 体重の規定がある試合の場合は1Kgオーバーにつき全試合、注意2を持った状態で試合開始となる。
2Kgオーバーで失格とする。 ※但し体重の制限に関しては主催者の基準にて変更される場合もある。

- ・ 判定の基準は以下の通りとする

一本>技有り>ダメージ>有効打>攻撃数>アグレッシブ



≪注意事項・禁止事項≫

- ・ 保護者の主催者および審判団への抗議などは一切、受けつけないこととする。
- ・ 判定に対するクレームなどは止むを得ず主催者が聴取した場合も判定が覆る事は一切、行わない事とする。
- ・ セコンドからの審判団、対戦相手への暴言、ヤジなどがあつた際には試合を止めてでも主催者に報告し失格または道場代表者へ厳重注意をする事とする。
- ・ テーピングに関しては必ず主催者または大会ドクターの許可を得る事とする。
- ・ 上記の際に必要なテーピング等に関しては各自で用意する事とする。
- ・ セコンドは2名または1名までとする。 ※主催者が決定する。
- ・ セコンドは選手同様に試合開始、終了時には必ず挨拶を行う事とする。
- ・ 判定後の『雄叫び』『ガッツポーズ』などは禁止とする。
- ・ 大会当日の盗難、事故、怪我においては一切の責任を負わない事とする。

真国際武道空手道協会哲心杯九州大会大会規約

ジャパンアスリートカップ選抜指定大会規約

【審判基準】

審判員は(主審1名 副審2名)にて行う。但し、決勝戦のみ(主審1名 副審4名)にて行う。
競技に関する決定は主審の裁決による。主審による裁決が困難な場合、最終決定は
全て大会審判長により行う。

【試合時間】

〈幼年〉 予 選(本戦1分→延長1分/マストによる勝敗決定)
決勝戦(本戦1分→延長1分→再延長1分/マストによる勝敗決定)
〈小・中学生〉 予 選(本戦1分30秒→延長1分/マストによる勝敗決定)
決勝戦(本戦1分30秒→延長1分→再延長1分/マストによる勝敗決定)
〈高校生〉 予 選(本戦2分秒→延長2分/マストによる勝敗決定)
決勝戦(本戦2分→延長2分→再延長2分マストによる勝敗決定)

【防 具】

	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	ヒザサポーター	ファールカップ	胸ガード
幼 年	各自用意	義務	義務	自由	義務	無し
小学1～2年生女子	各自用意	義務	義務	自由	自由	自由
小学3～6年生女子	各自用意	義務	義務	義務	自由	義務
小学1～2年生男子	各自用意	義務	義務	自由	義務	無し
小学3～6年生男子	各自用意	義務	義務	義務	義務	無し
中学男子	各自用意	義務	義務	義務	義務	無し
中学女子	各自用意	義務	義務	義務	自由	義務
高校生男子	各自用意	義務	義務	義務	義務	無し
高校生女子	各自用意	義務	義務	義務	自由	義務

- 女子の胸サポーターは、腹部にかかるものは禁止です。その場合はサポーターを外してもらいます。
- 飛沫対策としてヘッドガードの貸出しは致しません。各参加団体で用意してください。
- 初級はヘッドガード着用です。 中級はヘッドガード着用で面を外します。
- 上級クラスの、ヘッドガードのは着用禁止です。
- ジャパンアスリートカップ本戦大会への出場権利は、上級クラス優勝者のみとする。
- 会場混雑防止の為、選手1名につき会場への入場は付添い2名とさせていただきます。
- 計量は、受付時もしくは試合直前に各コートで主審立ち合いの下でおこないます。
- 計量は、1Kg以内のオーバーは減点1で始めます。 1Kgオーバーは失格になります。

【組み手】

試合の勝敗の基準は1本勝ち・判定・反則による失格・試合放棄による勝ちにより決定する。

①1本勝ち(技あり2本で1本)

反則箇所を除いて突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、
相手が試合続行不可能になった場合。

②技あり

技が決まり相手の体が瞬間的に崩れた場合、又は戦意を失った場合。

外廻し蹴りは、相手が転倒した場合、大きく体制を崩した場合のみ有効とする。

③判定勝ち

時間内に1本勝ちで決まらない場合は双方の技術・気迫の優劣・減点数の多少等により
決定する。 判定は旗が過半数以上、上がれば勝ちとする。

【反 則】

- ①拳・肘・貫手・頭突きによる首、顔面への攻撃
- ②上段膝蹴り(高校生のみ可)
- ③ダウンした相手への攻撃
- ④金的蹴り
- ⑤押したり、掴んでの攻撃
- ⑥場外へ逃げた時。(主審の判断に委ねる。)
- ⑦反則は注意が与えられ、注意2で減点1、注意4で失格になります。